

創基 200 周年

山口大学の 来た道

S

目次

- 1 総合大学へ向け始動
- 7 統合移転
- 13 〈トピック〉 競争の時代
- 15 各学部の発展
- 27 国立大学法人山口大学へ
- 32 〈トピック〉 山大ブランドの創出
- 33 全学教育研究施設の整備
- 39 成長をつづける山口大学
- 41 〈トピック〉 進む国際化
- 43 活気あふれる山大ライフ
- 59 〈トピック〉 大学の入り口と出口
- 61 〈トピック〉 学生と共に育む
- 63 〈附録〉 吉田キャンパス歴史散歩
沿革
学部・学科一覧
年表
参考資料
山口大学憲章

新
制
大
学
と
し
て
の

歩
み



昭和24年、新制大学として山口大学が誕生した。前身校となる旧高等学校、専門学校はそれぞれの歴史を背負いながら、山口大学として新たな歴史を刻んでいくこととなつた。

分散していたキャンパスの移転統合、学部・大学院の改組・新設、施設整備、そして国立大学法人としての新たなスタート。変わりゆく時代にあっても、次の時代へとバトンを繋ぎ、山口大学は着実に歩みを続けてきた。

山口講堂の設立から200年。それぞれの時代で奮闘してきた先人たちの思いは、今日の山口大学へと繋がっている。

(右) 現在の山口大学吉田キャンパス
(下) 移転初期の吉田キャンパス（昭和42年頃）

